

認定看護師ニュースレター 第 69 報



こんにちは、診療看護師(NP)/緩和ケア認定看護師の桃田美智です。

現在、白十字会 地域包括ケア推進本部に所属しております。

病院の患者さん・ご家族だけでなく、法人内の事業所や施設の職員、施設の入所者さん、利用者さんに関わっています。

● 現在の業務

- ✚ 施設訪問による入所者の医療的処置・ケア(状況により特定行為も実施できます)
- ✚ 法人内医療介護連携に関すること(急性期病院から長寿苑入所等の紹介にかんすること、事業所の医療にかかわる相談支援、白寿会事業所の支援)
- ✚ COVID19 発生時やクラスター時の状況確認と助言など
- ✚ 退院支援ナースの育成、施設看護師への教育的関わり
- ✚ 介護士教育に伴う動画作成
- ✚ 種々会議等への出席 などなど

(国際大学薬学部非常勤講師やがん教育なども行っています)

老健入所者を、皮膚ケア認定看護師の鴨川 Ns とともに訪問し、施設の看護師と一緒に処置を行っています。

「施設では褥瘡は治らないと思っていた」という声もあり、改善していく過程を一緒に見ることができ、Ns のモチベーションが上がっているのがわかり、うれしいです。セラピストの方や介護士さんの協力もあり、とても心強くと感じています。

● 平戸市・佐世保市内の中学校へ、がん教育の講和に行かせていただきました

「禁句はないか」「このスライドは大丈夫か」など、かなり気を遣うかと思いましたが、先生方と事前打ち合わせを行い、滞りなく終了です。質問が活発で、とても楽しかったです。



【中学生の感想:ごく一部です】

❁ 今は 2 人に 1 人が、がんにかかってしまうこと、がんはどこにでもできるもの、がんにかかった後のことなど知ることができた。がんについて家族と話そうと思う。そして家族に検診を受けてもらおうと思った。

❁ がんは治らない、髪が抜けて自分じゃいられなくなる辛い病気だと思っていた。今日の話で早期発見すれば治すことができ、辛いばかりじゃないことが分かった。

❁ 特別な病気でないことがわかった。がんの人には配慮することも必要だが、普段通りに接していこうと思った

生活習慣の見直し、検診の重要性、がん患者さんやご家族の支援について、話してきました。生徒さんに伝わったようで、よかったです

作成： 桃田 美智
承認： 看護部 横山 藤美
地域包括ケア推進本部
薬王寺 宏平